

キャリア教育通信



No.1 R8. 4. 13

県立太田特別支援学校 キャリア教育係



入学、進級おめでとうございます。新学期が始まり1週間が経ちました。今年度も、児童生徒一人一人が自分のペースを大切にしながら様々な体験ができる環境を目指します。他者との関わり方や公共施設の使い方を学ぶ機会を増やししながら、キャリア教育を進めていきたいと思っています。

この通信では、本校で実践している「キャリア教育」をはじめ、進路に関する情報などについてお伝えしていきます。お読みいただくことで、お子さんの進路や将来について考えるきっかけになれば幸いです。どうぞよろしくお願い致します。

キャリア教育とは？

一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育のことです。

これだけ聞くと、少し硬いイメージがあるかと思いますが、「その子その子らしく、社会の中で幸せに生きていくための土台作り」「今の生活が楽しいな」「誰かの役に立っているな」と感じられるようになるための準備です。

 ~今日からできる！おうちでのキャリア教育~ 

① 「自分で選ぶ」チャンスを作る(自己決定)

将来、作業所や施設、あるいはグループホームなどで生活する際、一番大切なのは「自分の意思を伝えること」です。

「自分で選んだ！」という経験の積み重ねが、将来の「自分らしい生き方」に繋がります。

② 「ありがとう」を伝える、役割をつくる(貢献の喜び)

仕事の原点は「誰かの役に立って、喜んでもらうこと」です。「自分は人の役に立てる存在なんだ」という自信(自己肯定感)が、働く意欲の根っこになります。

③ お子さんの「夢中」を観察する(得意の発見)

将来の作業内容や余暇の過ごし方を決める際の、大切なヒント(宝物)になります。

☆ご家庭で目標を立てる際のヒントにしてみてください。

キャリア・パスポートとは？

自身の変容や成長を自己評価できるよう工夫されたポートフォリオのことです。小学部から高等部までの学びや活動を記録していきます。キャリア形成のために必要な様々な能力を育てていくもので、学校の教育活動全体を通して行うものです。

各地域・各学校でカスタマイズされることが前提とされています。以下は本校のキャリア・パスポートです。

キャリア・パスポート

ねん くり なまえ △△△△

○いまの「じぶん」について かんがえてみましょう。

好きなこと
でんしゃ

○こんな「じぶん」になりたい！！

「ペンをよう」でがんばりたいこと えんぴつをつかう	ふりかえり のり
「せいかつ」でがんばりたいこと きがえ	ひとり できた

「小1・2年」「小3・4・5・6年」「中学部」で形式が多少異なりますが、今回は小1・2年を例として示します。

子どもたちが視覚的に自分の成長を感じられるよう、年度始めと年度末の顔写真を貼ります。

実態に応じて、文字やイラストを用いて目標を記入します。教師が子ども達と対話的に関わり設定をします。

キャリア教育で育成すべき4つの能力別に目標を設定し、年度末に評価を行います。

(保護者の皆様へ)
年度末に1年間をふり返り、コメントをお願いします。

キャリア・パスポートは、積み重ねることで、過去と現在を比べる機会を作ることができます。

1ねんかんのがんばること

ねん くり なまえ △△△△

「人間関係形成・社会形成能力」 じぶんのなまえをいう	できたかな？ ○	「自己理解・自己管理能力」 ひとりですぐにトイレに行く	できたかな？ ◎
「課題解決能力」 好きなものをえらぶ	できたかな？ ◎	「キャリアプランニング能力」 ぞうきんをかたづける	できたかな？ △

1ねんかんのがんばった
ばく・おかし

「シャシん」

せんせいから
えんぴつをじょうずにつかえるようになっ
てきましたね。
このようしてがんばりましょう。

いえのひとなどから
おうちでもきがえを
がんばりましたね。
つづけていきましょう。

※おうちでがんばることは、「せいかつしゅうりょうしゅうかん」でお願いします。

「キャリア・パスポート作成にあたってご協力をお願い」をご確認の上、ご協力よろしくお願ひします！